



2025年2月12日

各位

会社名 応用地質株式会社
代表者名 代表取締役社長 天野 洋文
(コード: 9755 東証プライム)
問合せ先 執行役員 事務本部長 稲吉 俊博
(TEL. 03-5577-4501)

通期連結業績予想と実績との差異及び個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2024年11月11日に公表しました2024年12月期の通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたこと、および通期個別業績においても前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年12月期通期連結業績予想と実績との差異(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 73,000	百万円 3,500	百万円 4,300	百万円 2,900	円 銭 123.21
実績値(B)	74,085	4,380	5,316	4,010	170.39
増減額(B-A)	1,085	880	1,016	1,110	
増減率(%)	1.5	25.1	23.6	38.3	
(ご参考)前期連結実績 (2023年12月期)	65,602	2,842	3,595	4,006	167.19

2. 2024年12月期個別業績と前期実績との差異(2024年1月1日～2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A)	百万円 35,289	百万円 720	百万円 1,374	百万円 1,461	円 銭 60.96
実績値(B)	38,380	1,626	4,939	4,477	190.22
増減額(B-A)	3,091	906	3,565	3,016	
増減率(%)	8.8	125.8	259.5	206.4	

3. 差異の理由

(1) 連結

2024年12月期の連結業績につきましては、洋上風力発電関連業務が堅調に推移したこと、能登半島災害復旧支援業務の進捗や国内外グループ会社の業績伸長等により、売上高は概ね前

回発表予想通りの結果となりました。一方、営業利益・経常利益は、洋上風力発電関連業務での荒天待機等による不確定要素の影響見極めに伴い、前回発表予想を上回る結果となり、加えて国内および海外子会社における税額控除等により、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を大幅に上回る結果となりました。

(2) 個別

洋上風力発電関連業務の堅調推移や能登半島災害復旧支援業務の進捗に加え、国内事業部再編による重複業務の解消、効率化推進、子会社からの配当金による収入増加等により、営業利益・経常利益は前期実績値を大幅に上回り、それに伴い当期純利益も前期実績値を大幅に上回る結果となりました。

以 上